

平成 30 年 7 月 9 日
名古屋地方気象台

梅雨の時期に関するお知らせ

東海地方は梅雨明けしたと見られます。

本州付近は太平洋高気圧に覆われて、東海地方では晴れている所が多くなっています。向こう一週間も、大気の状態が不安定となって局地的に雨の降る日はありますが、太平洋高気圧に覆われておおむね晴れる見込みです。

このため、東海地方は7月9日ごろに梅雨明けしたと見られます。

今年の梅雨明けは平年（7月21日ごろ）と比べ12日早く、昨年（7月15日ごろ）と比べ6日早くなりました。

(参考事項)

平年の梅雨明け7月21日ごろ

昨年の梅雨明け7月15日ごろ

梅雨期間降水量（6月6日から7月8日まで）（速報値）

	降水量（ミリ）	平年値（ミリ）
高山	747.0	217.9
岐阜	486.0	304.7
名古屋	340.5	242.5
津	338.5	230.6
伊良湖	288.5	215.7
浜松	375.0	277.2
静岡	418.0	346.6
尾鷲	923.0	446.6

(注意事項)

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日に変更となる場合があります。

問い合わせ先 名古屋地方気象台

電話 052-751-5125（平日08時30分～17時00分） F A X 052-751-4642

052-751-0909（上記時間外）